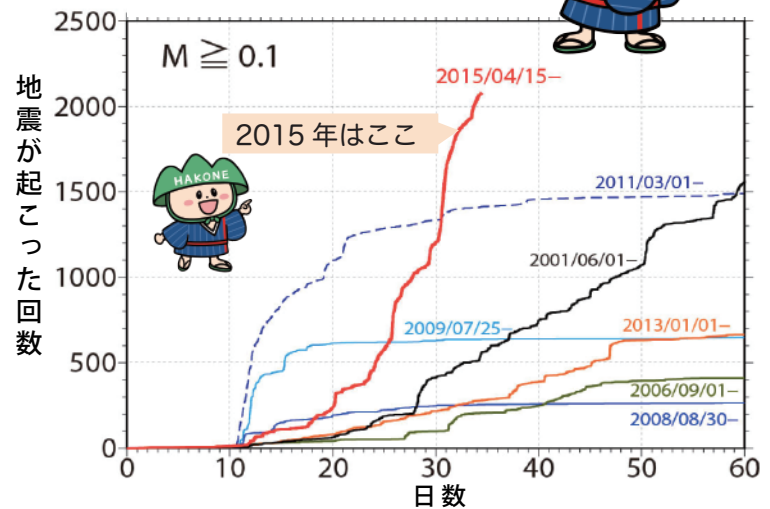


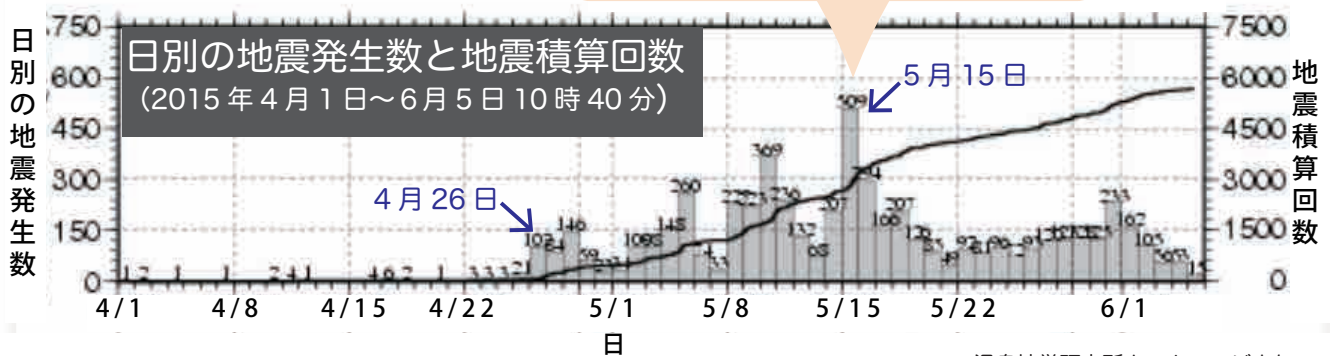
これまでの群発地震と比較すると・・・

地震の積算数の変化から、最近発生した比較的規模の大きい群発地震活動は大きく2種類に分けられます。一つは2008年や2009年のように、急激に地震が増えて比較的短期間で終息する場合、もう一つは2001年や2006年、2013年のように緩やかに地震数が増え、やや長い期間活動が続く場合です。今回の活動の立ち上がり方は後者に近いようですが、地震数の増え方は2001年や2013年よりもかなり速いことがわかります。

地震数の比較



日別の地震回数では5月15日が一番多く509回で、この日の有感地震数は、54回だったよ。



温泉地学研究所ホームページより

過去の地震活動の期間

群発地震	1917年	1920年	1933-35年	1943年	1944年	1952年	1959-60年
継続期間	1ヶ月	1週間	1ヶ月	2週間	1ヶ月	2週間	8ヶ月

(萬年,2003)より

文献に記録されている過去の群発地震の発生時期と継続期間です。

地震の継続期間は様々ですが、どの群発地震も、いつかは終息を迎えています。

5月6日より噴火警戒レベル2が継続し、大涌谷周辺の立ち入りが規制されています。